

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使いください。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

● はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用ください。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じるほか重大な事故に発展する恐れがあります。



警告

- 本製品は自動車整備士資格を有する方がご使用ください。自動車整備士資格をお持ちでない方は使用しないでください。
- 修理技術者以外の方は本製品の分解、修理、改造を行わないでください。
- 作業方法は整備書等を確認しよく理解してください。作業方法が不明な場合は使用しないでください。
- 誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他のいかなる損害に関しても当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- 使用前に各部に異常がないかよく点検してください。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因になります。
- 本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせください。
- 本製品を安全に使用する為、使用環境に合わせて、安全手袋、耳栓、安全帽、作業着等の保護具を着用してください。



注意

- 本製品を使用する車両のサイズをご確認ください。
対応サイズ以外で使用されると本製品の破損の原因になります。
使用範囲内であっても車両の状態、状況によっては、本製品を使用出来ない場合があります。
- 本製品にハンマー等で打撃等の衝撃を加えないでください。

- ・サスペンションのプリロードを取り除き、車のコーナーウェイトを調整するために、車が地上にあるときにサスペンションに完全にアクセスできるよう、ホイールハブに固定するように特別に設計されています。
- ・交換可能なホイールハブ固定プレートにより使用範囲が広がります。
- ・360°回転ホイールを備えた2組のサポートスタンドにより、全方向への移動が可能になり、ドライブシャフトでの使用に適しています。
- ・適合：4穴ハブ P.C.D. 範囲：100~125 mm
5穴ハブ P.C.D. 範囲：100~135 mm
- ・適応ホイールボルト：M12、M14、M15



●使用方法

マルチフラットリフトを使用してください。

本製品には4つのサポートプレートが付属しており、2つには標準ローラーが、残りの2つにはユニバーサルローラーが装備されています。ユニバーサルローラーは、車両の駆動輪（前輪駆動車の場合は前輪、後輪駆動車の場合は後輪）に取り付けてください。四輪駆動車の場合は、ユニバーサルローラーを主駆動輪に取り付けるか、ユニバーサルローラーのスタンドを使用して前輪と後輪を個別に操作してください。スタンドのベースには可動ローラーが付いています。安全に使用し、潜在的な危険を防ぐために、以下の注意事項をよくお守りください。

1. サポートプレートを取り付ける際に、特殊ワッシャーと外部六角ナットのロゴが外側を向くように挿入し、トルクレンチを使用して締める。
2. ギアポジション：スタンドを取り付けた後、車両を降ろす前に、ギアシフトをニュートラル(N)にしてください。マニュアルトランスミッション車の場合は、ギアがニュートラル(N)になっていることを確認し、パーキングブレーキを使用しないでください。
3. 下降速度：車両の下降中に傾斜したり、事故による危険が生じたりしないように、最低速度で操作し、4輪すべてのサポートプレートを垂直に立ててください。また、車両の下降中にサポートプレートが回転するのを防ぐため、パーキングブレーキの使用は禁止されています。
4. ローラー接触確認：スタンドのローラーがストッパープレートに接触するまで車を降ろした際に、すべてのローラーがプレートに均等に接触していることを確認してください。スタンドのベースがストッパープレートを超えている場合、または車が進路から外れている場合は、直ちに降下を中止し車を再び上昇させてください。
5. ブッシュボルトの調整：ブッシュボルトを緩めたり締めたりすると車が動く可能性があります。そのため、車とスタンドのローラーの位置を常に監視してください。少しでもずれが検出された場合は、速やかに車を持ち上げてください。
6. リフトを最低位置まで下げず、車の動きがあった場合にすぐに支えられるように、車のジャッキポイントから車体をあげられる位置で保ってください。
7. 専門家による取り扱い：操作は専門家によって行われ、事故を防ぐために上昇と下降を制御する追加要員がリフトの横に配置されなければなりません。